

JAMS 関東地区 読書会／研究会のご案内

関東地区主催の読書会・研究会も、4年目を迎えました。これも、会員の皆様のご出席に支えられてのことと、厚くお礼申し上げます。さて、以下では、読書会及び研究会の近況について報告いたしますとともに、今後の予定についてご案内いたします。

(1) 読書会

日時：金曜日(隔週) 18:15～21:00 頃

会場：東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

下記 2 つの論文集の中から、レジュメ担当者の関心に応じて論文を選択するという方法をとっています。

・「テキスト1」 Barnard, Timothy P. ed. 2004. *Contesting Malayness: Malay Identity across Boundaries*, Singapore: Singapore University Press.

・「テキスト2」 Hooker, V. and Norani Osman eds. 2003. *Malaysia: Islam, Society and Politics: Essays in Honour of Clive S. Kessler*, Singapore: ISEAS.

現在までに取り上げたのは、「テキスト1」の下記の論考です。

3月4日 Andaya, Leonard Y. “The Search for the ‘Origins’ of Melayu.”

5月27日 Sutherland, H. 2004. “The Makassar Malays: Adaptation and Identity, c.1660-1790”.

また、報告者の関心に沿って、下記のテキストもとりあげました。

4月1日、22日 Koster, G.L. “A Nineteenth Century Political Lamppoon: The Poem of

the Cobra King and the Frog-King.” (Mohd Hazim Shah, Jomo K.S, Phua Kai Lit. eds. 2002. *New Perspectives in Malaysian Studies*” Bangi: Persatuan Sains Sosial Malaysia.)

(2) 研究会

日時：金曜日 18:15～21:00 頃

会場：東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

会場確保の都合から、研究会も金曜日に開催してまいりました。研究会は、毎月1回の開催を原則としておりますが、ご報告いただく方のご事情を優先するため、第何週に開催するかは確定しておりません。開催日に関しては JAMS メーリングリストをご参照ください。なお、報告者については随時募集しています。報告を希望される方は下記までご一報下されれば幸いです。最近の研究会では修士論文を提出された方に報告をしていただいています。

3月18日 鈴木絢女(東京大学大学院)

「半権威主義体制」の成立と持続：現代マレーシアにおける「抑圧的」立法の再検討」

5月20日 久志本裕子(東京外国語大学大学院)

「サイド・ムハンマド・ナキーブ・アル＝アッタスの教育論：現代マレーシアにおけるイスラーム教育の意味」

【問合せ先】

JAMS 関東地区委員 西尾寛治